

ことわざワールドへようこそ  
— 一時田昌瑞ことわざコレクションのすべて —

展示品解題 (中央図書館ギャラリー)



## 【Aゾーン】

### A-1 いろは譬絵巻 高久隆古画 1860年以前

江戸ではそこそこ知られた絵師による江戸系いろはカルタを長さ6m58cmの絵巻にした珍品。いろはカルタを絵巻にした例は他に知られていない唯一のもの。子供の遊びごとと見られるいろはカルタが、大人が楽しむ立派な絵巻に仕立てられた所に少なからぬ意味がある。著名な歌人で国学者・大国隆正が序文を寄せていることから価値が窺われる。

### A-2 鬼提灯釣鐘図 野々口立圃画 江戸中期

江戸時代の名のある俳諧師である立圃による作品。俳諧師が絵も描くのは当たり前であったが、立圃は井原西鶴などと同じように絵画作品が多くあり、なかに「山の芋が鰻になる」などの幾つかのことわざを絵にした作品を残している。

### A-3 月の鼠図 山東京伝画 江戸後期

江戸時代の戯作者として著名で、特に洒落本や黄表紙作者として知られる山東京伝によるもの。京伝は北尾政演の名をもつ浮世絵師としても知られた。浮世絵作品は周知のものも多いが、本図はこれまで知られていなかった。画題の「月の鼠」とは、「月日の鼠」ともいい、月日の過ぎ行くことの譬え。

### A-4 翁干魚図 長澤蘆雪画 江戸後期

大きな屏風の画面一杯に巨大な虎や象を描いたことなどで知られ、近年は奇想の絵師の一人とも目されるのが蘆雪。画題となることわざは「韓信の股潜り」図で、古くから周知のものだが、他にも少しことわざに関わる作品がある。

### A-5 鯉滝登図 孟郷画 江戸期

立身出世の譬えの意味をもつ本画題は、これまで種々のジャンルで数限りなく猫かれ作品となってきた。図柄としては、典型的なひとつだが、画面が大きい方になる分、見映えがする。

### A-6 聖徳太子図 羽田楽象画 昭和期

絵師の詳細は定かではないが、昭和期ころの作品と推測される。「和を以て貴しとす」とのことわざは、憲法十七条の第一条の文句として有名。聖徳太子図は大工さんの守り神としてその世界では知られるもの。

### A-7 分福茶釜図 藤島華僊画 明治～大正期ころと推定

この画題を描いた作品も多くあり、絵画に限らず、立体作品などジャンルも広い。茶釜は群馬県館林の茂林寺に伝わるもので、ことわざとしては「分福茶釜に毛が生えた」などと表現される。茶釜に化けた狸が正体を表す意味あいとなる。

## 【Bゾーン】

### B-1 山陽六画詩 頼山陽著 1831年

日本外史などの著作で有名な江戸後期の儒学者による書。六つの詩篇に鳥羽絵を彩色した極めて珍しいもの。現代マンガの先駆けともいわれる鳥羽絵と漢詩との意想外な取り合わせに興味がある。

#### B-2 いろはだとへ役者評判記 明治2年

当時の役者48人をことわざで批評し、寸評をそえたもの。いろはカルタの中で新案系統に相当するひとつが用いられている。ことわざ資料としては他に見られない希少性の高い語句も含まれていて貴重。

#### B-3 軽筆鳥羽車 初版は1720年

鳥羽絵本の早い時期の一種。早いものは墨一色のものであった。多色刷りは明治時代に出回ったものだが、江戸時代に存在した可能性もありそうだ。ことわざ絵としては滑稽感あふれるユニークな作品となっている。諺画(ことわざ絵)が約40点あり、諺画集としては、まとまった最も早いものとして知られる。

#### B-4 絵本千賀浦 田中羅山作 寺井重房画 1778年

初版は1750年。ことわざを題にして狂歌を詠み、作画するスタイルで編集した早いもの。特に狂歌がことわざの解釈となっているものが散見される点が珍しい。諺画は35点ある。

#### B-5 絵本譬喩節 喜多川歌麿画 1789年序文

美人画で有名な浮世絵師が狂歌絵本にことわざを題にして挿絵を描いているもの。諺画は44点。歌麿はことわざにも関心が高かったようで「子宝譬の節」という大判錦絵でことわざ絵の連作や肉筆作品も描いている。

#### B-6 北斎漫画 12編 葛飾北斎画 1834年

絵による江戸時代百科として知られる北斎漫画にはことわざ絵も散見される。生涯膨大な作品をのこした人物であることから、ことわざ絵に関わる作品も少なくないが、錦絵に連作はあるものの、まとまった作品はなかったようだ。

#### B-7 蕙斎略画式 鋏形蕙斎画 1856年

同じ著者による諺画集『諺画苑』(1808年)を約三分の二に縮小して刊行したもの。『諺画苑』には150もの諺画が収められており、明治期以前では最大の数量となるもの。特色は量ばかりではなく、軽妙で洒脱な筆致は高く評価され、一部で北斎の上をゆくと評する者もいる。

#### B-8 狂齋百図 河鍋暁斎画 幕末

当初はバラで売られていたようだが、後に色々な体裁で発行されたり、再販や一枚の刷り物にされたり、絵葉書などにも転用されたくらいに人気があった。題名には百とあるが、実際は百以上ある。激的な色づかいとなっている特色がある。暁斎もことわざに関心が高かったようで、他に肉筆画も何種類も描いている。

#### B-9 伊呂波太□□ 明治初期

上方系のいろはカルタを彩色の手書き本として発行したもの。いろはカルタを手彩色できちんと描き込んだ例は他にない。収録語数は48。通常の上方系のものとは異なる語句が占める割合が高い

#### B-10 いろは絵とき 明治30年 筆者不詳

47のことわざとその絵をいろは順に収める。「無学者論に負ず」のように絵の先例のないものも散見される。

**B-11 善悪ポンチ 明治34年 筆者不詳**

10丁の袋綴本。ことわざや教訓的な短句が戯画になっている。

**B-12 狂画苑 安達吟光画 大正3年**

書名や著者名が異なる異本が複数ある。同一内容で刊行年が明記され早いのが明治24年のもの。内容はことわざを主なテーマとして戯画調になっている。

**B-13 郵便絵葉書 大正期前後**

河鍋暁斎の『狂齋百図』を原画としたもの。義理と禪・餡ころ餅でお尻をたたく・憎まれもの世にはばかる・娘一人に婿八人・糠に釘などが転用されている。

**B-14 笑門来福 北沢楽天画 昭和14年**

近代マンガの父といわれる楽天が、昭和14年に都ホテルで催された招宴の記念品として色紙に描いたもの。なお、楽天にはこうした諺画となる直筆作品も多くある。

**BW-1 芝居絵 さくら姫・清玄阿者梨 歌川豊国画 江戸後期**

清水寺の僧・清玄と恋仲の桜姫の恋物語が題材となり、清水の舞台から飛び降りた場面と考えられる。「清水の舞台からとぶ」を画題とした絵は多くあるが、殆どが空中に飛ぶ場面であって、地上に着地した例はまれだろう。

**BW-2 恵比埵・大黒図 溪斎英泉画 江戸後期**

頽廢期の浮世絵師として知られる英泉だが、意外にことわざに関わる作品もあった。本図は「正直の頭に神宿る」のことわざを句に折り込んで詠んでいる。

**BW-3 道外十二支・巳 歌川国芳画 幕末期**

戯画の名手である国芳による浮世絵でことわざは「盲蛇におちず」。河岸で蛇たちが酒盛りをしているのも知らずに盲人たちが懸命に危ない橋を渡って上陸しようとしている場面だ。

**BW-4 道化りやくのゑんむすび 老人の兎に聳八疋 歌川芳虎画 明治6年**

ことわざ「一人娘に婿八人」を動物に準えた戯画。娘の兎に対する婿たちは、猪・馬・牛・犬・豚・南京鼠・猫・洋犬の八匹。

**BW-5 七合にして狂乱す・八合にして酒さけを呑 昇斎一景画 明治初期**

飲酒を戒める教訓画のひとつ。一合から一升までが描かれている内の七合と八合のもの。このことわざは八合の「酒さけを呑」。

**BW-6 雪月花 山城清水花さくら姫 楊州周延画 明治17年**

さくら姫が清水の舞台から飛ぶ場面。背景に京都の風景を描くことで画題が連想される。

**BW-7 月百姿月夜釜 月岡芳年画 明治19年**

芳年による錦絵の月百姿シリーズのひとつ。甚だしい油断の譬えとなる「月夜に釜を抜く」が描かれている。釜を盗もうとしているのは有名な泥棒の二人。妖しい美を描いた作品が目され、血みどろ絵師とも呼ばれた芳年には、戯画となった諺画作品も少なくなかった。

**BW-8 カイゼル露営の夢 伊東忠太画 大正3年**

漫画で見る大正史といった評価のある500点もの漫画集『阿修羅帖』(全5冊)の中の一冊。著者は日本建築史の祖といわれ、明治神宮や平安神宮など有名な建築の設計者として高名。

#### **BW-9 獨澳レンベルグを奪還す 伊東忠太画 大正4年**

BW-8と同じ作者によるもの。こちらのことわざは、努力が他人にかすめ取られる意の「犬骨折って鷹にとられる」が、当てられている。

### **【Cゾーン】**

#### **C-1 野語述説 壺峯仲允・輯 1684年成立**

江戸時代の早い方の俚諺書の一つ。殆どが漢文表記からなり、収録のことわざも中国の古典に由来するものが主体となっており、出典の根拠となる古典の大部な引用がある。収録語数は約200。

#### **C-2 世話重宝紀 筆者不詳 1695年成立**

辞典の形式で収録語句をいろは順に配列し、挿絵をほどこした最古の俚諺書。収録語数は約90。なお、いろは順の俚諺集(出典などを記さず、ことわざだけを載せるもの)の早い事例は1656年の『世話尽』となる。

#### **C-3 和漢故事要言 白梅園著 1705年成立**

いろは順に和漢のことわざを収録する。従来のもものと比較すると、和語の占める割合がまし、解説の文も仮名まじり文で綴られるようになっている。収録語数は約190。

#### **C-4 本朝俚諺 井澤長秀著 1715年成立**

全9巻に約250のことわざをいろは順に収め出所を明記している。刊行された江戸期の俚諺解義書としては遅い時期のものだが、先行書にない語句を意識的に収録している。

#### **C-5 俗談諺種 泥田坊夢成著 1791年**

本書は1780年に成立した洒落本『口学諺種(くちまねことわざぐさ)』の改題本。ことわざを題に読み物風に仕立てている。

#### **C-6 浅瀬のしるべ 松屋大人作 1812年成立**

ことわざを題にした随筆集。松屋は国学者・藤井高尚の号。藤井は本居宣長の門人のうち最も文章が秀でたと評される。

#### **C-7 西洋諺草 岩見鑑造訳述 明治10年**

約700の西洋のことわざをいろは順に収める。日本で最も早いまとまった西洋のことわざ集。解説は付けられていない。

#### **C-8 西哲格言妙 内藤伝右衛門編 明治12年**

約600の西洋のことわざや格言を政法・学芸など17の主題別にして編集する。解説はついていない。

#### **C-9 俚諺通解 高宮感齋編 明治32年**

約350のことわざをいろは順に収める。一つ一つのことわざにこの時期のものとしては丁寧な解説が施されている。

#### C-10 世諺叢談 衣笠宗元編 明治33年

約450の語数を収める。個々の語句の古典での出所を明示する方式をとるため、固い感じのことわざが占める割合が多いものとなっている。

#### C-11 日本俚諺大全 馬角斎編 明治41年

明治後期に一世を風靡した風刺雑誌『滑稽新聞』に明治39年から40年に渡って連載された記事を単行本の形で発行。読者からの投稿も掲載するユニークなものであり、語数も約1万と豊富であり、先行書にない語句も多く載せている。その上、沢山の諺画のカットもみられる。

#### C-12 皇国俚諺叢 松本真弦編 明治34年

いろは順に約5000を収録。一つ一つのことわざに先行俚諺書や古い用例も載せている。

#### C-13 俚諺辞典 熊代彦太郎編 明治39年

文豪・幸田露伴が校閲をしている。約7500を収め、解説を施した堂々たるもの。当時の日常生活のことわざも積極的に収集されている。

#### C-14 諺語大辞典 藤井乙男編 明治43年

約2万を収める近代のことわざ辞典。昭和30年代まで存続した名著だが、その後に二度復刻版も刊行された。日本の近代的なことわざ辞典の金字塔を打ち立てたものであった。

#### CW-1 布流眼貸浮世諺 作者不詳 江戸後期発行

一枚刷りのことわざ尽くしの早い時期に発行されたものと推定される。23のことわざとその絵を一枚にしている。同趣向のものの中では用紙ともども最大のもの。

#### CW-2 浮世譬に寄役者見立 一文舎我笑著 1855年

36人の役者をことわざで批評して一枚の刷り物にしたもの。江戸後期から幕末には、こうした役者評判の刷り物が何種類も出回った。

#### CW-3 教訓いろはたとへ 歌川芳盛画 1862年

江戸後期から発行された「ことわざ尽くし」の典型的な一種。江戸系いろはカルタと殆どが重なる。

#### CW-4 教訓いろはたとへ 歌川芳盛画 1862年

江戸後期から発行された「ことわざ尽くし」の典型的な一種。江戸系いろはカルタと殆どが重なる。芳盛には他にも諺画の連作刷り物がある。幕末期に最も多くの諺画を作成した絵師。

#### CW-5 譬へ尽し 歌川廣重画 1864年

一枚刷りのことわざ尽くしの一種。但し収載する諺画が三つと最も少なく、いろはカルタとの関わりもないタイプのもの。

#### CW-6 浮世たとえ 幕末頃？

江戸後期から発行された「ことわざ尽くし」の一種。現在まで10種類程度が確認されている。本図には5つのことわざが表現されているが、「上見れば方図なし」のような現在使われないものもある。

#### **CW-7 浮世たとえ 幕末頃？**

江戸後期から発行された「ことわざ尽くし」の一種。6つのことわざとその絵があるが、図左上の「元のもくあみ」のように絵のもつ意味が解しかねるものがいくつかある。

#### **CW-8 人こころ浮世乃たとへ 歌川歌重画 明治元年**

幕末の政治や世相を風刺する風刺画の一種。ことわざを基にした12の絵で幕末の諸藩や為政者を風刺している。人物の特定は、各人が着ている着物の柄などから推定できるような仕組みになっている。

#### **CW-9 ポンチにならみて教訓たとへ草 東斎画 明治初期 三枚続**

一枚にことわざをまとめて描く「ことわざ尽くし」の一種。漫画の意となる明治期の言い回しである「ポンチ」の題名からわかるようにことわざを戯画にしたもの。

#### **CW-10 新版双六よいことづくし 明治期**

商業チラシである引き札になったもの。「開いた口へぼた餅」など25のよいことの意味合いとなることわざとその絵を一枚にする。ことわざ尽くしが引き札に転用された一種。

### **【Dゾーン】**

#### **D-1 新板いろはたとへ雙六 一鵬齋藤よし(芳藤)画 明治初期**

江戸系いろはカルタを双六に仕立てたもの。おもちゃ芳藤の異名をもつ絵師による美しい一品として知られる。「犬も歩けば棒に当たる」の絵が、幸運に出会う意となる図柄となっている。

#### **D-2 新板いろは文字たとへ双六**

双六を収める袋 新板いろはたとへ雙六が入っていたもの。本体の表題と異なる表記になっている。図柄は実際のカルタ遊びの場面のもので、いろはカルタが用いられている数少ないものの。

#### **D-3 教訓漫画双六 田河水泡画 昭和7年**

のらくろを主人公にした漫画で知られる漫画家・田河水泡による多色刷り双六。「朝顔は朝寝の人にしかめ面」のようにことわざとは言い切れない語句も含む48句からなる一種。

#### **D-4 日英諺合せ 大正14年**

研究社発行の「初等英語」という英語雑誌の附録。47の日本のことわざと、それに相当する英語のことわざを併記し、日本のことわざの絵を添えたもの。

#### **D-5 凧 昭和期**

月光が水面に映る意の「兎波を走る」が主題になっているもの。凧にことわざ絵が用いられた例としては、「獅子に牡丹」「瓢箪で鯰を押さえる」等がある。

#### **D-6 めんこ 明治期**

上方系のいろはかるたが丸型のめんこになったもの。これまでに5～6種類が確認され、なかには裏にことわざの文字が印刷されているものもある。

#### D-7 ことわざ豆人形 現代

東京の浅草仲見世通りの商店で販売されていたもの。商いは牛の涎・石の上にも三年・犬も歩けば棒にあたる・二階から目薬・二兎追う者は一兎をも得ず、の5点。

#### D-8 大阪滑稽新聞(57号)裏表紙 明治44年

いろはカルタの絵札に見立てられた図柄が、大人向けの娯楽・風刺を売り物にする大型雑誌の裏表紙に明治44年から大正2年まで連載される。

#### D-9 國語教程 卷三 陸軍中央幼年学校編纂 明治35年

5例のことわざを「譬喩五則」との見出しで4本を掲載する。

#### D-10 小學修身訓 卷二 西村茂樹選録 明治14年

主題別に編集した中に格言や教訓の言葉と一緒にことわざも引用される。

#### D-11 明治女學讀本 卷二 教育學術研究會編纂 明治41年

21章「諺」に47のことわざがいろは順に収録される。「へ」の「勉強は幸福の母」は珍しいもの。

#### D-12 高等女學讀本 卷二 佐藤球、鹽井正男共編 大正7年

15章「俚諺」に10のことわざを収めるが、現代では耳慣れぬものもある。

#### D-13 ドラえもんのことわざ辞典 栗岩英雄、さいとうはるお著 平成3年

子供に人気あるキャラクターを用いた子供向け辞典。

#### D-14 ちびまる子ちゃんのことわざ教室 [正・続] 正:島村直己監修 続:時田昌瑞著 平成12年・平成20年

子供に人気あるキャラクターを用いた子供向け辞典。

#### D-15 ことわざ絵本 Pt. 1-2 五味太郎著 昭和61-62年

著名な絵本作家によるベストセラーとなったことわざ絵本。ことわざに対してことば遊びで応じる形で編集されている。

#### D-16 花より男子 第4巻 神尾葉子著 平成5年

『花より男子』は「週刊マーガレット」(集英社)に1992年から2004年まで連載された。単行本は全37巻。「花より団子」のことわざをもじって書名にしたものだが、内容にもことわざを誤用してヒロインたちに笑われるシーンなどが登場する。



## 展示品リスト

| A    | 品名       | 書名                       | ことわざ        | 著者等             | 形態事項              | 出版年・制作年       | 請求記号等              |
|------|----------|--------------------------|-------------|-----------------|-------------------|---------------|--------------------|
| A-1  | 絵巻       | いろは譬絵巻                   |             | 高久隆古・画          | 1軸；33.1 x 658cm   | 万延(1860)以前    | TK10/190//H        |
| A-2  | 掛け軸      | 鬼提灯釣鐘図                   | 提灯に釣鐘       | 雛屋(野々口)立圃       | 1軸；91 x 28cm      | 江戸中期          | II-4-1<br>博物館蔵     |
| A-3  | 掛け軸      | 月の鼠図                     | 月の鼠         | 山東京伝            | 1軸；26.5 x 43cm    | 江戸後期          | II-4-2<br>博物館蔵     |
| A-4  | 掛け軸      | 翁千魚図                     | 韓信の股潜り      | 長澤蘆雪            | 1軸；102.5 x 39.5cm | 江戸後期          | II-4-16<br>博物館蔵    |
| A-5  | 掛け軸      | 鯉滝登図                     | 鯉の滝上り       | (西山)孟郷          | 1軸；96 x 31.5cm    | 江戸期           | II-4-5<br>博物館蔵     |
| A-6  | 掛け軸      | 聖徳太子図                    | 和を以って貴しとす   | 羽田楽象            | 1軸；102.5 x 41cm   | 昭和期           | II-4-28<br>博物館蔵    |
| A-7  | 掛け軸      | 分福茶釜図                    | 分福茶釜に毛が生えた  | 藤島華僊・筆          | 1軸；107 x 39cm     | 明治～大正?        | II-4-15<br>博物館蔵    |
| B    | 品名       | 書名                       | ことわざ        | 著者等             | 形態事項              | 出版年・制作年       | 請求記号等              |
| B-1  | 絵巻       | 山陽六画詩                    |             | 頼山陽・著           | 1軸；21 x 185cm     | 天保2年(1831)    | TK10/188//H        |
| B-2  | 卷子本      | いろはだとへ役者評判記              |             |                 | 1軸；14.5 x 202cm   | 明治2年(1869)    | TK10/189//H        |
| B-3  | 諺画集(諺絵本) | 軽筆鳥羽車3巻<br>(けいひつとばぐるま)   |             |                 | 1冊                | 初版は享保5年(1720) | TK10/129//H        |
| B-4  | 諺画集(諺絵本) | 繪本千賀浦(えほんちがのうら)          |             | 田中羅山作<br>寺井重房・画 | 1冊                | 安永7年(1778)    | TK10/116//H        |
| B-5  | 諺画集(諺絵本) | 繪本譬諭節<br>(えほんたとへのふし)     |             | 喜多川哥麿・画         | 1冊                | 天明9年(1789)    | TK10/191//H        |
| B-6  | 絵本       | 北齋漫画 十二編(ほくさいまんが)        |             | 葛飾北齋・画          | 1冊                | 天保5年(1834)    | TK10/155//H        |
| B-7  | 諺画集(諺絵本) | 蕙齋略画式(けいさいりやくがしき)        |             | 鯨形蕙齋・画          | 1冊                | 安政3年(1856)    | TK10/32//H         |
| B-8  | 諺画集(諺絵本) | 狂齋百圖(きょうさいひゃくず)          |             | 河鍋暁斎・画          | 折本                | 幕末            | TK10/179//H        |
| B-9  | 諺画集(諺絵本) | 伊呂波太□□<br>※上方いろはカルタの彩色画譜 |             |                 | 1冊                | 明治初期          | TK10/169//H        |
| B-10 | 諺画集(諺絵本) | いろは繪とき                   |             |                 | 1冊                | 明治30年(1897)   | TK10/18//H         |
| B-11 | 諺画集(諺絵本) | 善悪ボンチ                    |             |                 | 1冊                | 明治34年(1901)   | TK10/174//H        |
| B-12 | 諺画集(諺絵本) | 狂畫苑(きょうがえん)              |             | 安達吟光・画          | 1冊                | 大正3年(1914)    | TK10/126//H        |
| B-13 | 郵便絵葉書    | ※諺画は『狂齋百圖』より             |             | 東京新栄堂           | 5枚                | 大正前期          | II-3-11～25<br>博物館蔵 |
| B-14 | 色紙       | 笑門来福                     |             | 北沢楽天・画          | 1枚；26.7 x 24.1cm  | 昭和14年(1939)   | II-3-151<br>博物館蔵   |
| BW   | 品名       | 書名                       | ことわざ        | 著者等             | 形態事項              | 出版年・制作年       | 請求記号等              |
| BW-1 | 錦絵       | 芝居絵 さくら姫・清玄阿者梨           | 清水の舞台から飛ぶ   | 歌川豊国・画          | 1式2枚；36x49.5cm    | 江戸後期          | II-1-53<br>博物館蔵    |
| BW-2 | 錦絵       | 恵比寿・大黒図                  | 正直の頭に神宿る    | 溪斎英泉・画          | 1枚；33.3x22.7cm    | 江戸後期          | II-1-3<br>博物館蔵     |
| BW-3 | 錦絵       | 道外十二支・巳                  | 盲蛇に怖じず      | 一勇斎国芳・画         | 1枚；37.3x25.5cm    | 幕末            | II-1-1<br>博物館蔵     |
| BW-4 | 刷物       | 道化りやくのゑんむすび老人の兎に響八疋      | 一人娘に婿八人     | 歌川芳虎・画          | 1枚；35.7x25.2cm    | 明治6年(1873)    | II-2-104<br>博物館蔵   |
| BW-5 | 刷物       | 七合にして心狂乱す・八合にして酒さけを呑     | 酒酒を飲む       | 昇斎一景・画          | 1枚；36.8x24.7cm    | 明治初期          | II-2-129<br>博物館蔵   |
| BW-6 | 錦絵       | 雪月花 山城清水花さくら姫            | 清水の舞台から飛ぶ   | 楊州周延・画          | 1枚；36x24.5cm      | 明治17年(1884)   | II-1-7<br>博物館蔵     |
| BW-7 | 錦絵       | 月百姿月夜釜                   | 月夜に釜        | 月岡米次郎(芳年)・画     | 1枚；37.2x25cm      | 明治19年(1886)   | II-1-55<br>博物館蔵    |
| BW-8 | 刷物       | カイゼル露宮の夢                 | 一将功成なって万骨枯る | 伊東忠太            | 1枚；25.4x20cm      | 大正3年(1914)    | II-3-34<br>博物館蔵    |
| BW-9 | 刷物       | 獨澳レンバルグを奪還す              | 犬骨折って鷹にとられる | 伊東忠太            | 1枚；25.5x19.9cm    | 大正4年(1915)    | II-3-26<br>博物館蔵    |

| C     | 品名       | 書名                                | ことわざ                              | 著者等                                  | 形態事項                 | 出版年・制作年                    | 請求記号等              |
|-------|----------|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------|----------------------------|--------------------|
| C-1   | 俚諺集      | 野語述説(やごじゅつせつ)                     |                                   | 壺峯仲允・輯                               | 3冊                   | 貞享元年(1684)[成立年]            | TK10/25//H         |
| C-2   | 俚諺集      | 世話重寶記(せわちようほうき)<br>※絵入り俚諺書        |                                   |                                      | 1冊                   | 元禄8年(1695)[成立年]            | TK10/40//H         |
| C-3   | 俚諺集      | 和漢故事要言5巻<br>(わかんこじようげん)           |                                   | 白梅園・著                                | 1冊                   | 宝永2年(1705)[成立年]            | TK10/37//H         |
| C-4   | 俚諺集      | 本朝俚諺9巻(ほんちようりげん)                  |                                   | 井澤節長秀・輯                              | 6冊                   | 正徳5年(1715)[成立年]            | TK10/97//H         |
| C-5   | 俚諺集      | 俗談諺種(ぞくだんことわざぐさ)                  |                                   | 泥田坊夢成・著                              | 1冊                   | 寛政3年(1791)                 | TK10/1//H          |
| C-6   | 俚諺集      | 浅瀬のしるべ                            |                                   | 松屋大人・作                               | 1冊                   | 文化9年(1812)[成立年]            | TK10/78//H         |
| C-7   | 俚諺集      | 西洋諺草(せいようことわざぐさ)                  |                                   | 岩見鑑造・譯述                              | 1冊                   | 明治10年(1877)                | TK10/7//H          |
| C-8   | 俚諺集      | 西哲格言鈔<br>(せいてつかくげんしょう)            |                                   | 内藤傳右衛門・編                             | 1冊                   | 明治12年(1879)                | TK10/144//H        |
| C-9   | 俚諺辞書     | 俚諺通解(りげんつうかい)                     |                                   | 高宮感齋・纂輯                              | 1冊                   | 明治32年(1899)                | TK31/227//H        |
| C-10  | 俚諺集      | 世諺叢談(せげんそうだん)                     |                                   | 衣笠宗元・編                               | 2冊                   | 明治33年(1900)                | TK10/2//H          |
| C-11  | 俚諺集      | 日本俚諺大全<br>(にほんりげんたいぜん)<br>※滑稽新聞附録 |                                   | 馬角齋・編纂                               | 1冊                   | 明治41年(1908)                | TK10/203//H        |
| C-12  | 俚諺辞書     | 皇國俚諺叢(こうこくりげんそう)                  |                                   | 松本眞弦・編                               | 1冊                   | 明治34年(1901)                | TK31/38//H         |
| C-13  | 俚諺辞書     | 俚諺辞典(りげんじてん)                      |                                   | 熊代彦太郎・編<br>幸田露伴・校閲                   | 1冊                   | 明治39年(1906)                | TK31/137//H        |
| C-14  | 俚諺辞書     | 諺語大辞典(げんごだいじてん)                   |                                   | 藤井乙男・編                               | 1冊                   | 明治43年(1910)                | TK31/35//H         |
| CW    | 品名       | 書名等                               | ことわざ                              | 著者等                                  | 形態事項                 | 出版年・制作年                    | 請求記号等              |
| CW-1  | 刷物       | 布流眼貸浮世諺<br>(ふるめかしうきよのことわざ)        |                                   | 中井徳治郎・画工兼<br>印刷発行                    | 1枚; 38.8 x<br>51.6cm | 江戸後期                       | II-2-109<br>博物館蔵   |
| CW-2  | 刷物       | 浮世譬に寄役者見立<br>※ことわざで役者を批評したもの      |                                   | 一文舎我笑・作                              | 1枚; 37.6x52cm        | 安政2年(1855)                 | II-2-6<br>博物館蔵     |
| CW-3  | 刷物       | 教訓いろはたとへ                          |                                   | 歌川芳盛・画                               | 1枚; 36.2 x<br>24.4cm | 文久2年(1862)                 | II-2-8<br>博物館蔵     |
| CW-4  | 刷物       | 教訓いろはたとへ                          |                                   | 歌川芳盛・画                               | 1枚; 36.0 x<br>24.9cm | 文久2年(1862)                 | II-2-9<br>博物館蔵     |
| CW-5  | 刷物       | 譬へ尽し                              | 蒔かぬ種は生えぬ、<br>故郷へ錦を飾る、<br>雀の千声鶴の一声 | 歌川廣重・画                               | 1枚; 38.3x25.5cm      | 元治元年(1864)                 | II-2-10<br>博物館蔵    |
| CW-6  | 刷物       | 浮世たとえ                             |                                   |                                      | 1枚; 36.6x25.2cm      | 幕末?                        | II-2-113<br>博物館蔵   |
| CW-7  | 刷物       | 浮世たとえ                             |                                   |                                      | 1枚; 36.6 x<br>25.1cm | 幕末?                        | II-2-112<br>博物館蔵   |
| CW-8  | 刷物       | 人ころ浮世乃たとへ                         |                                   | 歌川歌重・画                               | 1枚; 36.3x<br>50.2cm  | 明治元年(1868)                 | II-2-31<br>博物館蔵    |
| CW-9  | 刷物       | ボンチにならみて 教訓たとへ草                   |                                   | 東齋・画                                 | 1枚; 36.0 x<br>24.0cm | 明治初期                       | II-2-50<br>博物館蔵    |
| CW-10 | 刷物       | 新版双六よいことづくし<br>※引き札用紙             |                                   |                                      | 1枚; 26x36.5cm        | 明治期                        | II-2-144<br>博物館蔵   |
| D     | 品名       | 書名等                               | ことわざ                              | 著者・出版社                               | 形態事項                 | 出版年                        | 請求記号等              |
| D-1   | 双六       | 新板 いろはたとへ雙六                       |                                   | 一鵬齋藤よし・画<br>大橋堂版                     | 49x72.5cm            | 明治初期                       | I-12-34<br>博物館蔵    |
| D-2   | 双六       | 新板いろは文字たとへ双六<br>(D-1の袋)           |                                   | 大橋堂版                                 | 24.8x19.1cm          | 明治初期                       | I-12-33<br>博物館蔵    |
| D-3   | 双六       | 教訓漫画双六                            |                                   | 少女倶楽部編集局・<br>少 田河水泡・画<br>大日本雄辯會講談社発行 | 54 x 69.5cm          | 昭和7年(1932)                 | II-8-13<br>博物館蔵    |
| D-4   | 英語学習雑誌附録 | 日英諺合せ                             |                                   | 「初等英語」新年附録<br>研究社発行                  | 79.5 x 54.5cm        | 大正14年(1925)                | II-3-56<br>博物館蔵    |
| D-5   | 凧        | 兔波を走る                             | 兔波を走る                             |                                      | 1枚; 37x25.2cm        | 昭和期                        | II-8-20<br>博物館蔵    |
| D-6   | めんこ      | ※上方かるたをめんこにしたもの                   | 論語読みの論語知らず、笑う<br>門に福来る など         |                                      | 13枚                  | 明治期                        | II-8-17-20<br>博物館蔵 |
| D-7   | ことわざ豆人形  |                                   | 商いは牛の涎、石の上にも三<br>年など              |                                      | 5点                   | 現代                         | II-7-80<br>博物館蔵    |
| D-8   | 雑誌       | 大阪滑稽新聞 第57号                       | 色は思案の外                            | 大阪滑稽新聞社                              | 31cm                 | 明治44年(1911)                | TK60/14//H         |
| D-9   | 教科書      | 國語教程 卷三                           |                                   | 陸軍中央幼年學校編<br>纂                       | 1冊                   | 明治35年(1902)                | TK50/22//H         |
| D-10  | 教科書      | 小學修身訓 卷二                          |                                   | 西村茂樹・選録                              | 1冊                   | 明治14年(1881)                | TK50/35//H         |
| D-11  | 教科書      | 明治女學讀本 卷二                         |                                   | 教育學術研究會・編<br>纂                       | 1冊                   | 明治41年(1908)                | TK50/6//H          |
| D-12  | 教科書      | 高等女學讀本 卷二                         |                                   | 佐藤球、鹽井正男・共<br>編                      | 1冊                   | 大正7年(1918)                 | TK50/11//H         |
| D-13  | 児童書      | ドラえもんのことわざ辞典                      |                                   | 栗岩英雄<br>さいとうはるお・著                    | 1冊                   | 平成3年(1991)                 | TK36/94//H         |
| D-14  | 児童書      | ちびまる子ちゃんのことわざ教室<br>[正・続]          |                                   | 正: 島村直己・監修<br>続: 時田昌瑞・著              | 2冊                   | 平成12年(2000)<br>平成20年(2008) | TK36/95//H         |
| D-15  | 児童書      | ことわざ絵本 Pt. 1-2                    |                                   | 五味太郎                                 | 2冊                   | 昭和61年(1986)<br>昭和62年(1987) | TK36/51//H         |
| D-16  | 漫画       | 花より男子(はなよりだんご)<br>第4巻             | 花より団子                             | 神尾葉子                                 | 1冊                   | 平成5年(1993)                 | TK42/25//H         |



ことわざワールドへようこそ  
—時田昌瑞ことわざコレクションのすべて—  
中央図書館ギャラリー 展示品解題

編集： 明治大学中央図書館ギャラリー企画運営 WG

解題： 時田 昌瑞

主催： 明治大学図書館・明治大学博物館・明治大学ことわざ学研究所

発行： 明治大学図書館（東京都千代田区神田駿河台 1-1）

発行日： 2010 年 5 月 28 日